



発行 者

北海道へき地・複式教育研究連盟  
www.hamanasu.com/dohekiren委員 長 梅 木 登 喜 雄  
編集責任者 油 谷 諭 房  
印刷 所 土 田 工 房

勇弘郡安平町早来栄町 19 Tel(0145)22-2023

題字 書家 濱谷彩鶴 (はまや・さいかく) 氏

梅木登喜雄 (日高) を委員長に再任

## 平成 18 年度 定期総会を開催

5月9日(火) 於 ホテル ライフオート札幌

歴史に煌く実践と理論に立ち返って  
新たな日々の実践を創造したい!

北海道へき地・複式教育研究連盟委員長 梅 木 登喜雄



平成 18 年度の総会において昨年度に引き続き委員長に選出されました。責任の重さを強く感じながら、新たな気持ちで当連盟のために微力ながら力を注ぎたいと思います。また、現在、へき地教育

を取り巻く状況は大変厳しいものがありますが、当連盟を築き上げてきた時々の諸先輩の労苦に学びながら、今後の組織や研究のあり方等、連盟の抱える課題の解決に努めたいと思います。そのためにも関係機関、加盟校並びに会員皆様のご支援とご協力を心からお願い申し上げます。

さて、当連盟は、平成 5 年に現在の「北海道へき地・複式教育研究連盟」と改称して今日に至っていますが、発足当時から数えますと半世紀を越す歴史と伝統を誇る教育研究団体であります。この間、多くのへき地教師によって、北海道のへき地・複式教育の歴史が着実に刻まれてきたことはご承知の通りであり、その成果を生かした実践が新しい時代をも切り拓く力となって全国の学校で見直されています。このよ

うに過去の煌く実践と理論を糧に、会員一人ひとりが誇りをもって全道各地の学校で日々の実践研究に取り組んで頂きたいと思います。

長期・課題別・共同研究を柱とした当連盟の研究は、第 7 次長計の 3 年次目を迎えます。今年度は、昨年の後志大会での成果と課題を継承し、根室プレ大会の実践をもとにして、第 55 回全道へき地複式教育研究大会根室大会が 9 月に根室管内 1 市 4 町で開催されます。昨年の根室プレ大会は、全道各地や道外から合わせて 500 名を超える参加者を迎えての大会となったと聞いていますので、根室実行委員会の方々にとっては、本大会に向けての大きな力となったことと思います。是非、第 55 回の全道大会を全道の仲間の力で成功させたいと思います。

また、今年度、全へき連の全国大会が 10 月に宮城県の仙台市を中心に開催されます。旅費の捻出に厳しい面もあろうかと思いますが、全へき連の一員として、近隣ブロックでの全国大会への参加も考慮していただければと思います。

終わりに、今期をもって退任されました横山事務局長をはじめと致します役員の皆様に心から感謝とお礼を申し上げ、ご挨拶と致します。

## 平成 18 年度 定期総会の概要

5月9日(火) ホテルライフオーツ札幌において、平成18年度北海道へき地・複式教育研究連盟の定期総会を全道14地区の代議員の出席を得て開催しました。

この総会に、ご来賓として、北海道教育庁生涯学習部長(代理秋田茂教育指導監)様、北海道小学校長会長(代理福田信一幹事)様、北海道中学校長会長山村孝様、道へき・複連OB会長岡田義明様のご臨席をいただきました。総会は、石狩釜田氏、空知天井氏の両代議員の議長により次第に従って議事が進められました。

### 主な総会内容

#### 1. 業務報告

##### (1) 平成17年度会務報告

事務局(会務報告、一般経過報告、その他)

総務部 研究部 大会部 財政部

##### (2) 平成17年度組織検討委員会報告

##### (3) 平成17年度会計決算報告

##### (4) 平成17年度会計監査報告

#### 2. 議事

##### (1) 平成17年度各部会務報告承認に関する件

##### (2) 平成17年度会計決算報告並びに監査報告承認に関する件

##### (3) 平成18年度活動方針並びに各部活動計画について

事務局 総務部 研究部 大会部

財政部

##### (4) 平成18年度会計予算に関する件

##### (5) 第55回全道へき地複式教育研究大会根室大会について

##### (6) 第56回全道へき地複式教育研究大会空知プレ大会について

#### 4. 感謝状贈呈

本連盟の活動に貢献されました次の方々に梅木登喜雄委員長より感謝状が贈呈されました。

#### 平成17年度感謝状贈呈者

副委員長 坂田 幸義 氏

副委員長 金澤 雅志 氏

監査委員 高橋 好信 氏

監査委員 木村 幸三 氏

財務部長 島田 義治 氏

事務局長 横山 守 氏

研究推進委員 岩坂 仁 氏

## 平成18年度 活動方針・各部計画

### 基本方針・具体的内容

1. 「へき地性」「小規模性」「複式形態」の3特性を生かした教育の充実を図るための研究活動をより一層強力に推進する。

(1) 第7次長期5か年研究推進計画第3年次の研究に取り組む。

(2) 課題別・共同研究の深化と拡充に努める。

(3) 第55回全道へき地複式教育研究大会根室大会の成功に向け取り組む。

(4) 第56回全道へき地複式教育研究大会空知プレ大会への取組を推進する。

(5) 第22回北海道へき地複式教育実践研究発表大会の充実を図る。

(6) 全道、各地区の研究成果を還流する。

2. 組織の強化と充実に努める。

(1) 各地区へき・複連との連携、組織の強化を図る。

(2) 事務局業務の効率化と情報・要請活動の活発化を図るとともに、組織体制の改善について検討する。

(3) 各部活動の連携を密にして、執行体制の見直しを図り、その強化に努める。

(4) 未加盟校及び非複式のへき地小規模校の加盟促進を図る。

(5) 組織検討委員会を継続設置し、組織体制の改善・財政上の諸課題の解決を図る。

(6) 連盟OB会との連携を図る。

(7) 適切な予算執行に努める。

3. 教育条件の整備と拡充に努める。

(1) へき地・小規模・複式学級を有する学校の一層の条件整備を進める。

(2) 教職員の待遇改善を図る運動を進める。

(3) 「へき地学校等級別指定見直し」にかかわる調査・要望活動を進める。

(4) へき地・小規模・複式学級を有する学校及び地域の課題等の実態把握に努め、その対策について検討を進める。

4. 関係機関・関係団体との連携を一層強化する。

(1) 北海道教育委員会、北海道立教育研究所、北海道小学校長会、北海道中学校長会、北海道PTA連合会、北海道教育大学へき地教育研究センター及び同大学各校、全国へき地教育研究連盟等との連携を密にして、研究活動の深化や条件整備、待遇改善に努める。

(2) 「全国へき地教育新聞」への寄稿、購読の拡大に協力する。

(3) 各関係機関、関係団体との成果、資料の交流を図る。

## 平成 18 年度 諸会議・事業一覧

	日	曜	会議・事業等
5	8	月	第 5 回常任委員会 (17 年度)
	9	火	第 2 回監査委員会 (17 年度)
	19・20	金・土	平成 18 年度定期総会
	22・23	月・火	第 1 回組織検討委員会
	29・30	月・火	第 1 回常任委員会 第 1 回企画・策定委員会 第 1 回研究推進委員会 全へき連春季総会 全へき連第 1 回理事会
6	15・16	木・金	第 2 回常任委員会 第 2 回組織検討委員会
	23	金	会道へき・複連情報 126 号発行
7	3・4	月・火	第 2 回企画・策定委員会 第 2 回研究推進委員会
	23・24	日・月	全へき連第 1 回図書編纂委員会
	24・25	月・火	全へき連第 2 回理事会
	26・27	水・木	第 3 回組織検討委員会
8			空知プレ大会関係機関挨拶回り
9	13	水	第 3 回常任委員会
	14	木	第 1 回監査委員会 評議委員会
	15	金	第 55 回 全道へき地複式教育研究大会根室大会 全体会 分科会 (8 会場)
	9 ~ 11 月		第 56 回全道へき地複式教育研究大会空知プレ大会
10	16	月	第 3 回企画・策定委員会
	16 ~ 18	月 ~ 水	第 3 回研究推進委員会
	17	火	第 22 回北海道へき地複式教育実践研究発表大会
	18	木・金	全へき連第 3 回理事会 全へき連秋季総会
11	19・20	木・金	第 55 回 全国へき地教育研究大会宮城大会
	24	金	道へき・複連情報 127 号発行
	26	日	全へき連ブロック代表者会議
1	27・28	月・火	全へき連第 4 回理事会 全へき連研究推進協議会
	12	金	第 4 回企画・策定委員会
2	29・30	月・火	第 4 回常任委員会 第 4 回組織検討委員会
	中旬		全へき連第 5 回理事会
3	15・16	木・金	第 5 回企画・策定委員会 第 4 回研究推進委員会
	1	木	道へき・複連情報 128 号発行

## 事務局関係業務

## 1. 情報関係活動計画

## (1) 方針と重点

道へき・複連の活動状況の周知と会員の意見の疎通を図るため、へき地・複式教育の糧となる情報「道へき・複連情報」の発行とホームページの内容の充実に努める。

編集計画のもと、執筆者に負担とならないよう配慮する。

年 3 回発行し、連盟の活動と全道の研究が見える情報紙になるよう工夫する。

ホームページの内容充実と有効活用を図る。

## (2) 活動計画

道へき・複連情報 126 号の発行

発行日 平成 18 年 6 月 23 日 (金)

内 容 平成 18 年度総会特集、根室大会案内、空知プレ大会案内

道へき・複連情報 127 号の発行

発行日 平成 18 年 11 月 24 日 (金)

内 容 第 55 回全道へき地複式教育研究大会根室大会特集

道へき・複連情報 1 2 8 号の発行

発行日 平成 19 年 3 月 1 日 (木)

内 容 平成 18 年度 活動報告特集

## 2. 全国へき地教育研究連盟関係

## (1) 方針と重点

本道のへき地・複式教育は全国のへき地・複式教育の先進地であり、全国の研究を支える気構えで連携を保ち、北海道へき地・複式教育を全国に発信する。平成 11 年より、全へき業務の一部を引き継ぎ「全国へき地教育新聞」の購読拡大、原稿執筆依頼等の業務を遺漏ないように推進する。

## (2) 活動計画

「全国へき地教育新聞」購読拡大の取組

「全国へき地教育新聞」原稿執筆依頼業務の取組

## 【原稿種別】

- ・ 論評 (市町村教育長、各局指導主事等)
- ・ 山紫水明 (校長)
- ・ 随想 (教頭、教務主任、学級担任等)
- ・ 心温まる話 (どなたでも)
- ・ 私の推薦する一冊の本 (校長、教頭他)
- ・ やすらぎ保健室 (養護教諭)
- ・ さわやか事務室から (事務職員)
- ・ わが町・わが学校 (父母)
- ・ 研究実践校紹介 (実践校)

## 総 務 部

### 1. 方 針

道へき・複連の目的に沿って、各地区へき地複式教育研究団体の活動を促進し、関係団体との連携を密にする。また、調査活動の充実を図り、道へき・複連の組織強化と適正な運営に努め、本道へき地・複式教育の振興に寄与する。

### 2. 活動内容

- (1) 各地区との連携（総会・評議委員会等）
- (2) へき地教育に関する調査の実施（全へき基本調査等への協力）
- (3) 道へき・複連独自の調査の実施、へき地・小規模・複式校及び地域の課題と対策に関わる調査
- (4) 陳情、要請活動（全へき連、道教委、道研、地教委等）
- (5) 関係機関との連携（全国、道内教育関係機関及び団体）
- (6) 道へき・複連組織の検討（組織検討委員会の設置）
- (7) その他各部に属さないこと

### 3. 具体的推進計画

- (1) 全へき連関係
 

全へき連との関係を一層密にし、組織強化と研究推進に道へき・複連の要望が生かされるように努める。

へき地・複式教育の条件整備と待遇改善の取り組みをより強化し、本道の実態に即した振興策に反映するよう努める。

定数改善（専任教頭及び養護教諭、事務職員的全校配置）に向けて、陳情、要請活動を関係機関・団体に対して強力に行う。

全へき連調査関係への対応。
- (2) 道へき・複連関係
 

平成 19 年度へき地・複式教育振興施策に対する陳情、要望活動を関係機関・団体に対して強力に行う。

組織検討委員会を設け、全へき連負担金納入の適正化、道へき・複連の組織上の問題等について検討する。

関係機関・団体との連携を強めていく。

道教委・道小・道中・道研・道教育大・道教育大へき地教育センター・道P連等  
未加入校のある地区の実態を考慮しながら加盟校促進を図る。

地域の課題とその対策等に関わる調査を実施する。
- (3) その他
 

事務局、各地区との連携を図り、事業の推進に努める。

国際交流、校外体験学習等の推進に努める。

## 研 究 部

### 1. 研究主題

「自ら創造的に学び豊かな心でたくましく郷土を拓く子供の育成」  
～へき地・小規模・複式学級を有する学校の特性を生かし、一人一人の児童生徒に「新たな時代を生き抜くための力」を育む学校・学級経営と学習指導の充実を目指して～

### 2. 活動の重点及び具体的な活動内容

- 道へき・複連の第7次長期5か年研究推進計画の3年目として、趣旨・内容等の一層の普及浸透を期すとともに、研究成果の累積・還流を図り、地域に根ざした特色ある学校・学級経営並びに学習指導の深化・充実に努める。
- (1) 共同研究体制の強化と実践研究の充実
 

研究推進委員長を中心とする研究組織体制の確立

研究推進委員会、企画委員会の効果的運営

各地区へき・複連研究活動への協力

小規模中学校に対する共同研究への参加呼びかけ
  - (2) 全道へき地複式教育研究大会の効果的な開催
 

全道へき地複式教育研究大会根室大会の開催。

ア 関係機関・団体との連携

イ 準備・運営等に関する協力と援助（共同研究者）

ウ 平成 18 年 9 月 14 日（木）15 日（金）

全道へき地複式教育研究大会空知プレ大会の開催

ア 準備・運営等に関する協力と援助（共同研究者）

イ 平成 18 年 9 月～ 11 月
  - (3) 第7次長期5か年研究推進計画の普及浸透
 

第22回北海道へき地複式教育実践研究発表大会の効果的な開催

・平成 18 年 10 月 17 日（火）

地区へき地・複連教育実践研究資料の蓄積と還流
  - (4) 研究資料の編集と発行
 

各地区研究大会の成果と課題の集約

道へき・複連「研究部情報」の発行（年2回）

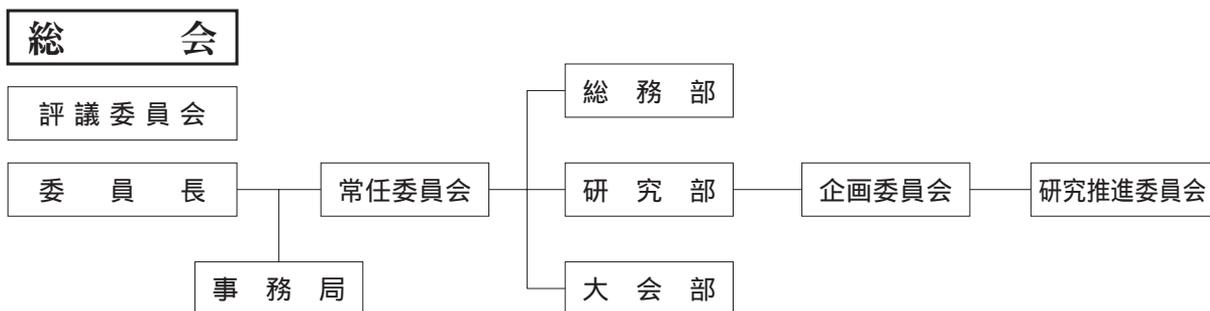
道へき・複連研究主題等一覧の作成

全国へき地教育研究連盟発刊図書への協力
  - (5) 関係機関・団体との連携
 

北海道教育委員会、各教育局との連携強化

北海道立教育研究所、各地区教育研究所、北海道教育大学へき地教育研究センターとの連携
  - (6) 全国へき地教育研究連盟との連携
  - (7) 全国へき地教育研究大会北海道大会開催（平成 23 年度）に向けての研究推進

## 北海道へき地・複式教育研究連盟の組織



### 北海道へき地・複式教育研究連盟 平成 18 年度 役員名簿

役職名		氏名	地区	勤務校	電話番号
委員長		梅木 登喜雄	日高	新ひだか町立延出小学校	0146 33 2104
副委員長	総務部	桑田 正博	石狩	江別市立角山小中学校	011 383 4240
	研究部	瀬川 明廣	空知	長沼町立西長沼小学校	0123 88 2191
	大会部	相馬 豊	根室	別海町立上風連小学校	0153 75 7102
監査		牧野 喜充	網走	北見市立若松小学校	0157 22 3661
		谷内 弘司	檜山	上ノ国町立早川小学校	0139 59 2343
財政部長		円子 喜史	後志	赤井川村立都小学校	0135 34 6121
事務局長		宮下 敏	上川	士別市立中士別小学校	0165 23 2852
事務局次長		油谷 諭	胆振	安平町立富岡小学校	0145 22 2791

### 北海道へき地・複式教育研究連盟 平成 18 年度 加盟校・複式教員数

地区名	学校数	教員数	地区名	学校数	教員数	地区名	学校数	教員数
石狩	11	65	渡島	37	174	網走	47	225
空知	26	147	檜山	22	90	十勝	49	350
後志	28	145	上川	48	238	釧路	22	166
胆振	25	158	留萌	17	82	根室	18	125
日高	28	157	宗谷	33	180	合計	411	2302

## 平成 17 年度 北海道へき地・複式教育研究連盟一般会計決算書

## 【収入の部】

項 目	平成 17 年度予算	平成 17 年度決算	増 減 )	摘 要
会 費	5,319,180	5,177,735	141,445	加盟校 442 校、加盟会員 2,365 人
繰 越 金	275,058	275,058	0	平成 16 年度繰越金
繰 入 金	350,000	350,000	0	
雑 収 入	62	0	62	
合 計	5,944,300	5,802,793	141,507	

## 【支出の部】

項 目	平成 17 年度予算	平成 17 年度決算	増( ) 減	摘 要
<b>1 . 研究大会費</b>	510,000	510,000	0	
1 . 謝 金	80,000	80,000	0	大会講師謝礼
2 . 旅 費	245,000	245,000	0	大会役員旅費
3 . 借料損料	10,000	10,000	0	大会会場借料
4 . 印刷製本	130,000	130,000	0	大会開催要項、案内状
5 . 通信運搬	45,000	45,000	0	郵券、電話料、送料
<b>2 . 研究調査費</b>	2,410,000	2,335,684	74,316	
1 . 謝 金	15,000	0	15,000	講師謝礼
2 . 旅 費	2,360,000	2,310,220	49,780	企画委、研究推進委、本大会助言者、 プレ大会助言者、実践発表会旅費
3 . 印刷製本	10,000	0	10,000	研究計画、調査物印刷
4 . 通信運搬	25,000	25,464	464	諸会議案内郵券、送料
<b>3 . 研成刊行物</b>	700,000	697,220	2,780	
1 . 印刷製本	660,000	658,300	1,700	研究紀要、研究集録、 情報 123 ~ 125
2 . 通信運搬	40,000	38,920	1,080	情報等送料、郵券
<b>4 . 事務局費</b>	2,324,300	1,798,202	526,098	
1 旅 費	1,800,000	1,343,280	456,720	総会、常任委、組織検討委旅費
2 . 食糧 費	70,000	68,408	1,592	諸会議飲料代他
3 . 消耗品費	20,000	13,961	6,039	用紙・ファイル・プリントインク等
4 . 通信運搬	65,000	61,060	3,940	諸会議案内郵券、手数料、送料
5 . 借料損料	180,000	169,688	10,312	諸会議会場借料
6 . 会計手当	30,000	30,000	0	会計手当
7 . 予 備 費	159,300	111,805	47,495	議案印刷製本、額縁・感謝状、 道通広告料等
合 計	5,944,300	5,341,106	603,194	

## 【差し引き】

5,802,793 円 - 5,341,106 円 = 461,687 円 (平成 18 年度一般会計へ繰越)

## 平成 18 年度 北海道へき地・複式教育研究連盟一般会計予算書

## 【収入の部】

増減は前年度予算比

項 目	平成 17 年度予算	平成 17 年度決算	平成 18 年度予算	増( )減( )	備 考
会 費	5,319,180	5,177,735	4,805,880	513,300	加盟校 400 校, 加盟会員 2,180 人
繰 越 金	275,058	275,058	461,687	186,629	平成 17 年度繰越金
繰 入 金	350,000	350,000	450,000	100,000	運営資金会計から
雑 収 入	62	0	33	29	預金利息
合 計	5,944,300	5,802,793	5,717,600	226,700	

## 【支出の部】

項 目	平成 17 年度予算	平成 17 年度決算	平成 18 年度予算	増 減 )	備 考
<b>1. 研究大会費</b>	510,000	510,000	510,000	0	
1. 謝 金	80,000	80,000	80,000	0	大会講師謝礼
2. 旅 費	245,000	245,000	245,000	0	大会役員旅費
3. 借料損料	10,000	10,000	10,000	0	大会会場借料
4. 印刷製本	130,000	130,000	130,000	0	大会開催要項、案内状
5. 通信運搬	45,000	45,000	45,000	0	郵券、電話料、送料
<b>2. 研究調査費</b>	2,410,000	2,335,684	2,410,000	0	
1. 謝 金	15,000	0	15,000	0	講師謝礼
2. 旅 費	2,360,000	2,310,220	2,360,000	0	企画委、推進委、本大会助言者、 プレ大会助言者、実践発表会旅費
3. 印刷製本	10,000	0	10,000	0	研究計画・調査物印刷
4. 通信運搬	25,000	25,464	25,000	0	諸会議案内郵券、送料
<b>3. 研成刊行物</b>	700,000	697,220	700,000	0	
1. 印刷製本	660,000	658,300	660,000	0	研究紀要、研究集録、 情報 126 ~ 128
2. 通信運搬	40,000	38,920	40,000	0	情報等送料、郵券
<b>4. 事務局費</b>	2,324,300	1,798,202	2,097,600	226,700	
1. 旅 費	1,800,000	1,343,280	1,600,000	200,000	総会、常任委、組織検討委旅費
2. 食糧費	70,000	68,408	70,000	0	諸会議飲料代他
3. 消耗品費	20,000	13,961	20,000	0	用紙、ファイル、プリントインク等
4. 通信運搬	65,000	61,060	65,000	0	諸会議案内郵券、手数料、送料
5. 借料損料	180,000	169,688	180,000	0	諸会議会場借料
6. 会計手当	30,000	30,000	30,000	0	会計手当
7. 予備費	159,300	111,805	132,600	26,700	議案製本、感謝状・額縁、 封筒印刷
合 計	5,944,300	5,341,106	5,717,600	226,700	

## 平成 18 年度 地区へき地・複連 委員長・事務局長

地区	委員長		事務局長		
	氏名	学校名	氏名	学校名	電話番号
石狩	釜田 恵 児	石狩市立厚田小学校	松 山 悟	千歳市立東小学校	0123 21 3200
空知	天 井 淑 子	岩見沢市立美流渡小学校	岩 田 克 範	岩見沢市立メープル小学校	0126 44 2205
後志	阿 部 政 範	留寿都村立三ノ原小学校	岩 坂 仁	余市町立登小学校	0135 22 3525
胆振	齊 藤 裕 子	むかわ町立生田小学校	竹 本 啓 二	伊達市立関内小学校	0142 23 2660
日高	山 下 和 洋	新ひだか町立春立小学校	亀 谷 弘	日高町立豊郷小学校	01456 7 2404
渡島	鍋 島 敏 剛	八雲町立山越小学校	小 林 敏 徳	森町立濁川小学校	01374 7 3004
檜山	谷 内 弘 司	上ノ国町立早川小学校	佐 藤 昇	厚沢部町立鶉小学校	0139 65 6351
上川	田 山 裕	名寄市立風連下多寄小学校	渡 辺 輝 男	東川町立東川第三小学校	0166 82 3015
留萌	木 村 幸 三	天塩町立啓徳小中学校	中 嶋 富 雄	初山別村立有明小学校	0164 68 1207
宗谷	前 田 潤 二	猿払村立浅茅野小学校	安 達 忠 勝	稚内市立増幌小学校	0162 26 2850
網走	牧 野 喜 充	北見市立若松小学校	工 藤 仁 志	北見市立豊地小学校	0157 36 4721
十勝	本 田 千 亄 子	士幌町立佐倉小学校	狩 野 信 也	幕別町立途別小学校	0155 56 5426
釧路	高 橋 好 信	標茶町立磯分内小学校	佐 藤 浩	鶴居村立幌呂小学校	0154 65 2014
根室	相 馬 豊	別海町立上風連小学校	瀧 内 孝 司	標津町立古多糠小中学校	0153 84 2227

## 平成 18 年度 道へき・複連 研究推進委員

研究部長（道へき・複連）瀬川 明廣（長沼町立西長沼小学校） .0123 88 2191

地区	役・担当	氏名	学校名	電話番号
石狩		講 神 隆 史	当別町立蕨岱小学校	0133 22 2369
空知		杉 野 幹 夫	月形町立札比内小学校	0126 54 3039
後志	副委員長	芳 賀 昭 博	仁木町立大江小学校	0135 32 2712
胆振	研究推進委員長	西 多 芳 光	壮瞥町立久保内小学校	0142 65 2300
日高	学習指導部長	谷 口 薫	平取町立二風谷小学校	01457 2 2572
渡島		岩 淵 明 男	長万部町立静狩小学校	01377 6 2004
檜山		五十嵐 和 幸	せたな町立平田内小学校	01398 4 5112
上川		北 川 範 之	中富良野町立南中小学校	0167 44 3644
留萌		森 弘 子	天塩町立更岸小学校	01632 2 1084
宗谷		井 尻 崇	浜頓別町立宇曾丹小学校	01634 5 6463
網走	学校・学級経営部長	鈴 木 隆 雄	置戸町立境野小学校	0157 55 2310
十勝		十 字 覚	新得町立富村牛小中学校	0156 65 3064
釧路		岡 嶋 治	厚岸町立尾幌小中学校	0153 56 2004
根室	副委員長	中 西 敏 樹	別海町立西春別小学校	0153 77 2364

## 第 55 回 全道へき地複式教育研究大会根室大会

### 研究主題

「自ら創造的に学び 豊かな心でたくましく郷土を拓く子どもの育成」

～へき地・小規模・複式学級を有する学校の特性を生かし、一人一人の児童に

「新たな時代を生き抜くための力」を育む学校・学級経営と学習指導の充実を目指して～

### 根室大会スローガン

豊饒の海と緑の大地に生き、根室の未来を拓く子らに豊かな心と確かな学力を！

開催期日 平成 18 年 9 月 14 日 (木)・15 日 (金)

大会日程・会場

1 日目 全体会 (基調報告 記念講演) 中標津総合文化会館

歓迎交流会 中標津トーヨーグランドホテル

12:30 13:00 13:40 14:00 15:20 15:40 17:50 20:00

受付	開会式	基調報告	記念講演	閉会式	歓迎交流会
----	-----	------	------	-----	-------

2 日目 分科会 (公開授業 分科会開会式 研究協議)

8:30 9:00 10:00 11:00 11:20 12:00 13:00 15:00

受付	授業 1	授業 2	開会式	閉会式	昼食	研究協議	閉会式
----	------	------	-----	-----	----	------	-----

記念講演 講師 石井英二氏 (羅臼町 野生動物写真家)

演題 「知床の動物たち」

歓迎交流会へのお誘い 中標津町「トーヨーグランドホテル」にて歓迎交流会を開催致します。  
全道のへき地・複式教育関係者の多数のご参加をお待ちいたします。

## 第 56 回 全道へき地複式教育研究大会空知プレ大会

研究主題 (第 7 次長期 5 か年研究推進計画の第 4 年次)

「自ら創造的に学び 豊かな心でたくましく郷土を拓く子どもの育成」

### 空知大会スローガン

「緑の大地に生きる 空知の子らに 豊かな心と 確かな力を」

《プレ大会会場校開催日等一覧》 詳細は二次案内をご覧ください。

開催期日	学校名・研究主題	開催期日	学校名・研究主題
9 月 22 日 (金)	夕張市立夕張小学校 「一人一人が自ら進んで活動する子どもの育成」	9 月 29 日 (金)	三笠市立幾春別小学校 「一人一人が生き生きと活動し、自ら意欲を持って取り組む子どもの育成」
9 月 22 日 (金)	夕張市立幌南小学校 「自ら課題を追求し、心豊かに表現できる子どもを求めて」	9 月 29 日 (金)	月形町立札比内小学校 「豊かな表現力を培い、楽しく学びあう子どもの育成」
9 月 22 日 (金)	芦別市立常盤小学校 「自ら考え、学ぶ喜びを実感する子どもを目指して」	10 月 6 日 (金)	岩見沢市立メーブル小学校 「主体的に学び、豊かに伝え合い、共に学びを深める子どもの育成」
9 月 22 日 (金)	深川市立多度志小学校 「自ら学び、自ら考える子どもの育成」	10 月 6 日 (金)	美唄市立西美唄小学校 「自ら学ぶ喜びを知る児童の育成」
9 月 29 日 (金)	長沼町立西長沼小学校 「探し・うけとめ・解決する子の育成」	11 月 10 日 (金)	新十津川町立花月小学校 「自分の思いや願いを大切にし、生き生きと瞳輝く子どもの育成」

## 平成 18 年度 第 55 回全道へき地複式教育研究大会根室大会会場校

分 科 会	学 校 名 校 長 名 学校電話番号	研 究 領 域 教 科 等	研 究 主 題・副 題
	根室市立昆布盛小学校 森 田 俊 一 0 1 5 3 - 2 7 - 2 5 2 0	学習指導 7・8 国 語 科	「自ら進んで表現できる子どもの育成を目指して」 ～ 発表する活動を通して伝え合う力をつけ、豊かに表現する力を育む学習～
	別海町立美原小学校 住 吉 幹 城 0 1 5 3 - 7 6 - 2 1 1 0	学習指導 5・7 算 数 科	「分かる喜びを味わい、確かな学力を身に付ける子供の育成」 ～ 基礎・基本の定着を図る算数科学習指導を通して～
	別海町立光進小中学校 戸 田 秀 数 0 1 5 3 - 7 7 - 3 8 7 0	学校・学級経営 2 学習指導 7 全教科	「自ら考え、互いに学びあい認め合える子供の育成」 ～ 子供の気づき、表現を引き出す授業、活動への実践～
	中標津町立依橋小学校 小 寺 順 一 0 1 5 3 - 7 3 - 3 8 6 9	学習指導 5・7 国 語 科	「自分の思いを豊かに伝え合う児童の育成」 ～ 音声言語能力を高めるための指導の工夫～
	中標津町立武佐小中学校 小学校 西館 純 中学校 阿部 正信 0 1 5 3 - 7 4 - 2 0 0 4	学習指導 3・5・7 国 語 科	「自ら学び、自ら拓く、心豊かな子どもの育成」 ～ 「見つける・考える・深める」授業を通して～
	中標津町立養老牛小学校 荒 井 道 夫 0 1 5 3 - 7 8 - 2 2 6 0	学校・学級経営 2 学習指導 6 体育・総合	「子ども一人ひとりの良さを見つめ、互いに高め、深め合う教育の創造」 ～ 「わかる・できる・考える」を目指した教育活動の研究～
	標津町立薫別小中学校 木 下 弘 之 0 1 5 3 - 8 4 - 2 0 0 9	学習指導 2・5・7 小学校；算数科 中学校；総合的な学習の時間	「基礎・基本を身に付け、一人一人の良さを生かす授業づくり」 ～ 地域に根ざし、確かな学力と豊かな心を育む学習指導の充実を目指して～
	羅臼町立知円別小中学校 石 村 清 0 1 5 3 - 8 9 - 2 0 1 0	学習指導 7 算数科・理科	「生きる力につながる学力づくり」 ～ 基礎・基本の確実な定着を目指して～